

2020年9月15日

関係各位

社会福祉法人 七野会
理事長 井上ひろみ
生活支援総合センター 姉小路
施設長 宮本 武史

当施設における新型コロナウイルス感染症終息のご報告

当該施設職員の新型コロナウイルス感染症罹患に伴い、関係の皆さまには多大なご迷惑とご心配をおかけし誠に申し訳ございませんでした。

8月20日に当法人が運営する「姉小路ホームヘルパーステーション」での新型コロナウイルス感染症の発生、8月31日に関係者の健康観察期間の終了による事業の再開についてお知らせしてまいりました。事業再開以降、引き続き新たな感染発生は認められず、あらためて当施設における新型コロナウイルス感染症の終息をご報告いたします。

今回の感染症発生において、当施設職員1名のほか、ご利用者1名の感染が判明いたしました。感染が判明したご利用者におかれましては医療機関による治療を受けておられましたが、治療の甲斐なく、ご逝去されました。ご逝去を悼み、衷心よりお悔やみ申し上げます。

国内及び京都府における新型コロナウイルス感染症対策は、今後さらに長期にわたると思われます。法人・施設の職員一同、なお一層の感染予防対策と安全確保の下で、ご利用者支援に努めてまいりますので、今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。